

在宅医療支援システム研究会次第

日時 平成30年7月31日（火）
18時30分～

場所 介護老人保健施設くろかみ 研修室

1 開 会

2 あいさつ

3 報告・紹介事項

(1) 晴れやかネットケアキャビネットの説明会について

(2) web 会議・Z 連携の実績報告

(3) 第2回なんでも相談会

(4) 全国医師会事務長会議報告

(5) その他

4 協議事項

(1) 今後のZ連携のあり方について

(2) その他

5 その他

次回開催日

平成30年8月 日（ ）

Z連携・web会議の 機能説明・実績報告

新見市在宅医療・介護連携支援センターまんさく

Z連携の機能

- ①新見版情報共有書連携
- ②活動記録機能
- ③写真共有機能
- ④ファイル共有機能（ワード、エクセル、PDF）
- ⑤スケジュール管理機能
- ⑥施設空情報掲示板
- ⑦web会議との連携

※岡山県版情報共有書連携については現在検討中

Z連携の機能改善

- データサーバー更新
- TLS1.2（最新の暗号化通信）に対応
- レスポンス（待ち時間）が向上

⇒電子カルテ等の医療情報ではなく、医療と介護に必要な連携情報をやり取りするためのシステムとしてセキュリティに配慮している。

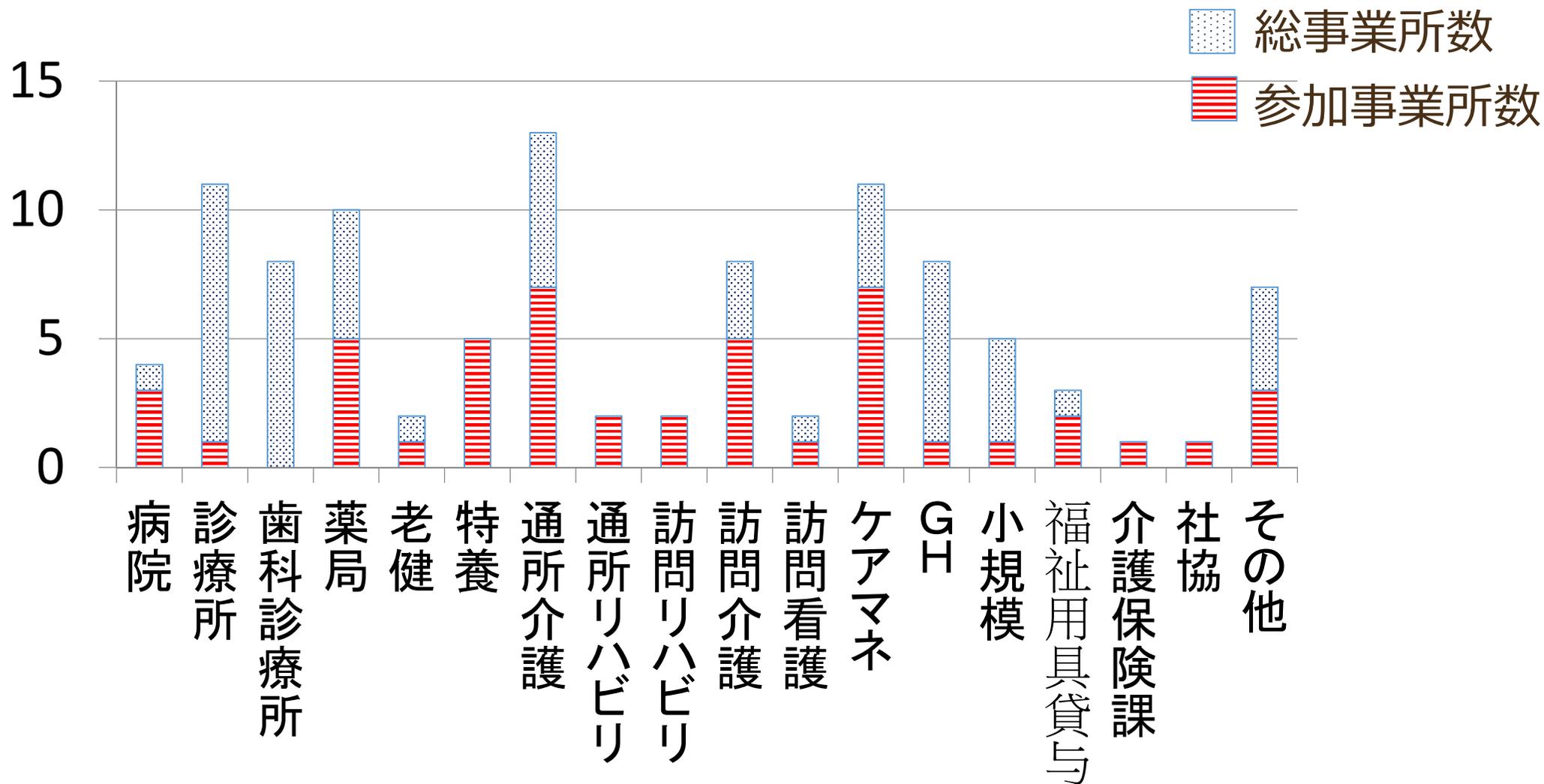
Z連携の実績報告

参加事業所内訳

H30.6

参加事業所 48事業所

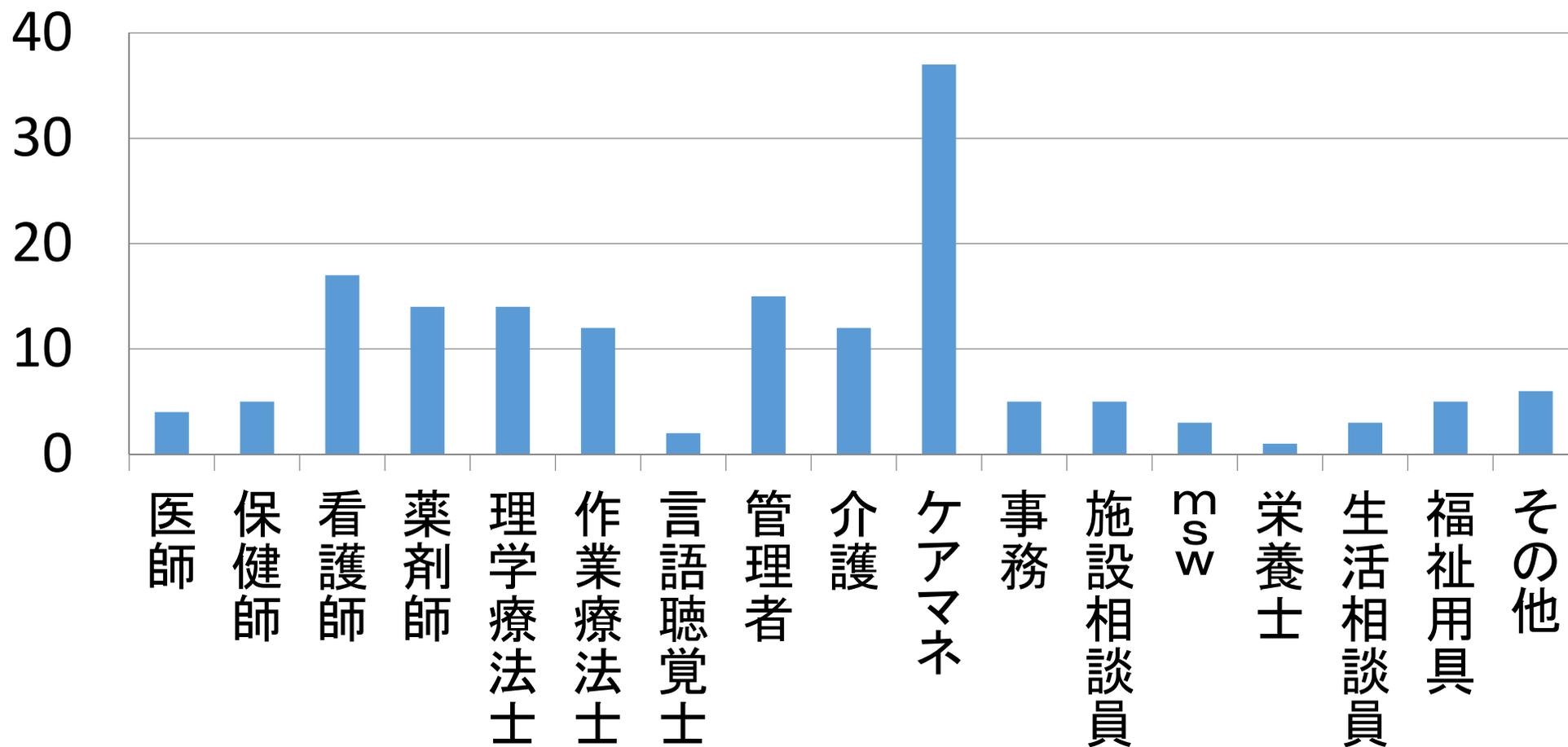
※管内医療・介護保険関係事業所 104事業所



参加利用者内訳

H30.6

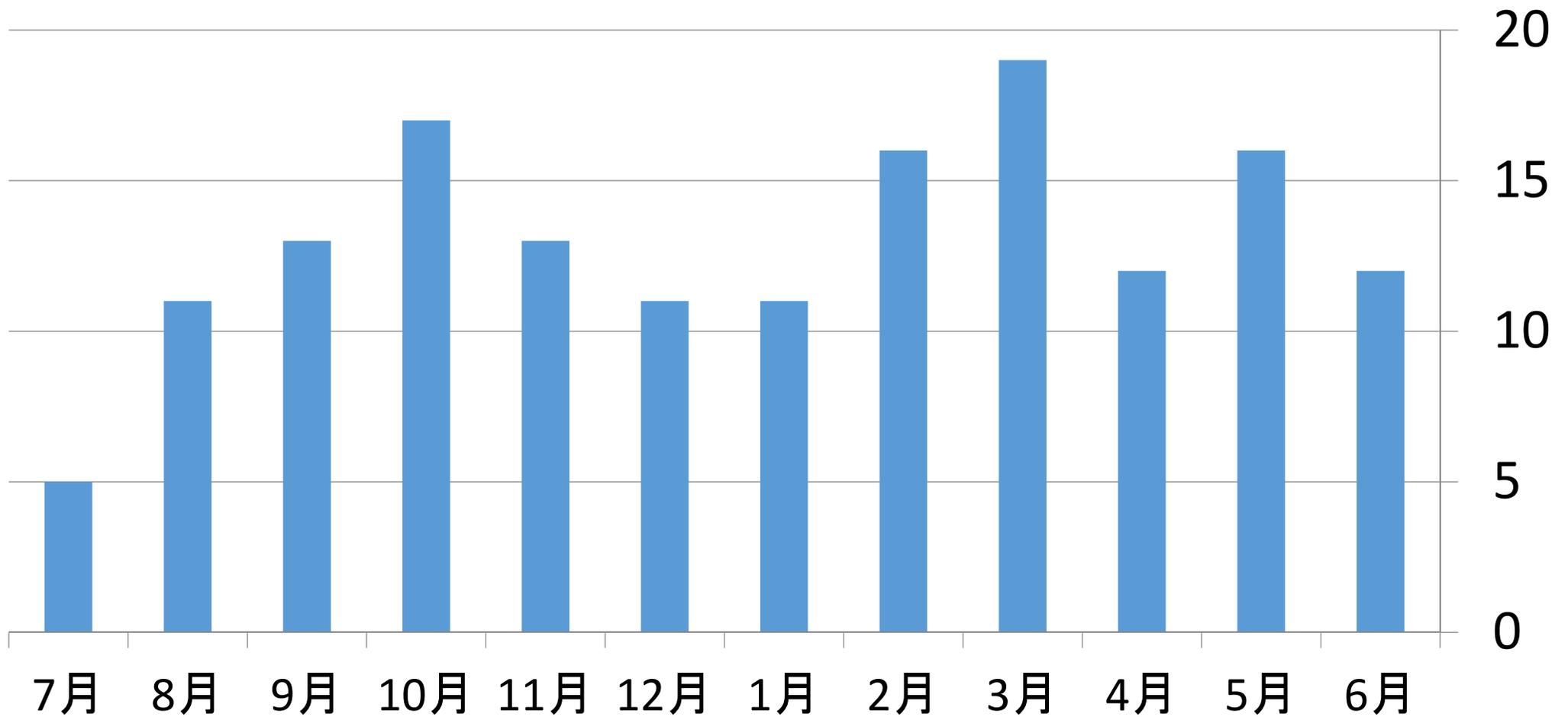
参加利用者 164名



月別新規登録者数

H29.7~H30.6

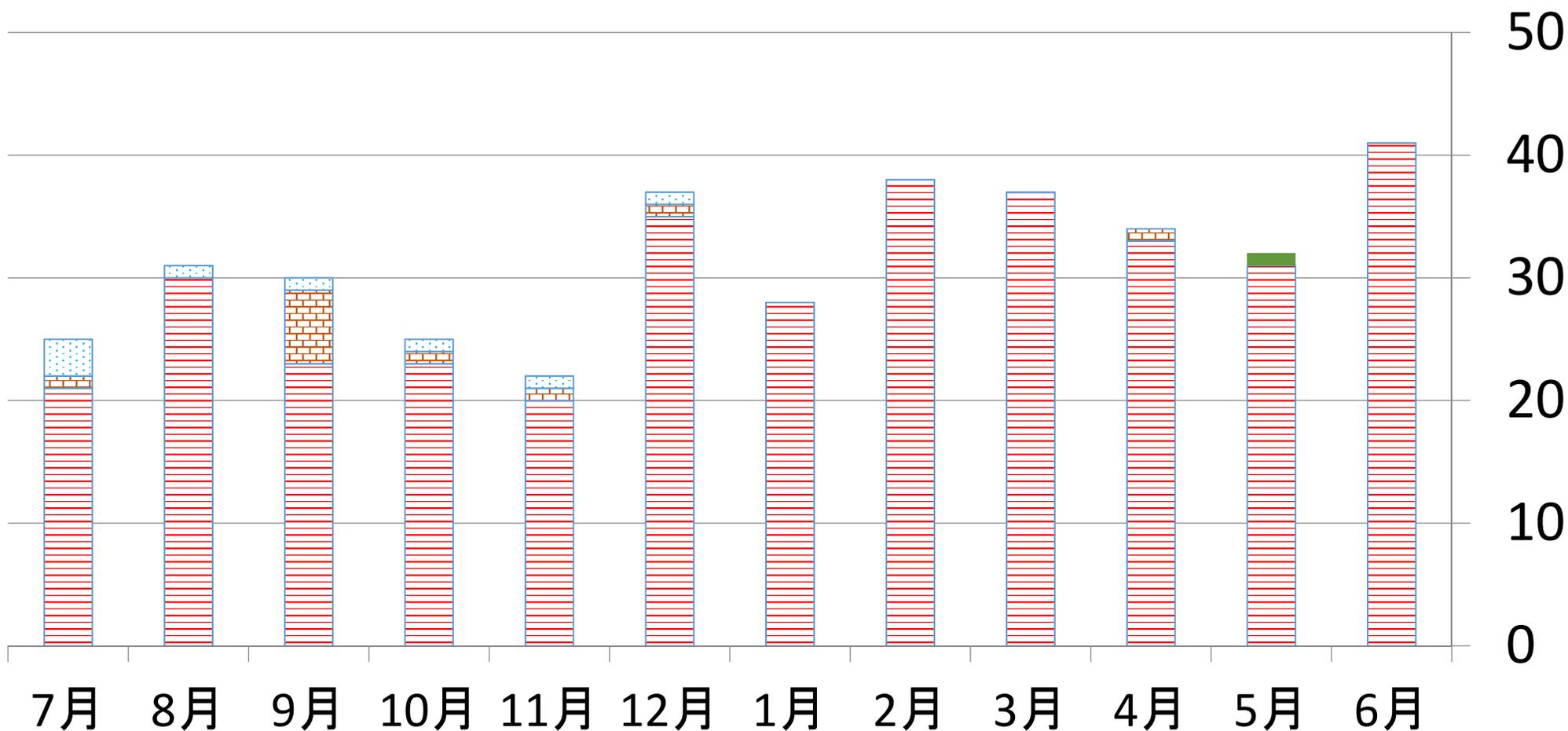
延べ登録療養者 667名 (H30.6)



連携回数 実績

H29.7～H30.6

月平均 39回の情報共有



新見版情報共有書

連携内訳

H29.7~H30.6

在宅⇨病院

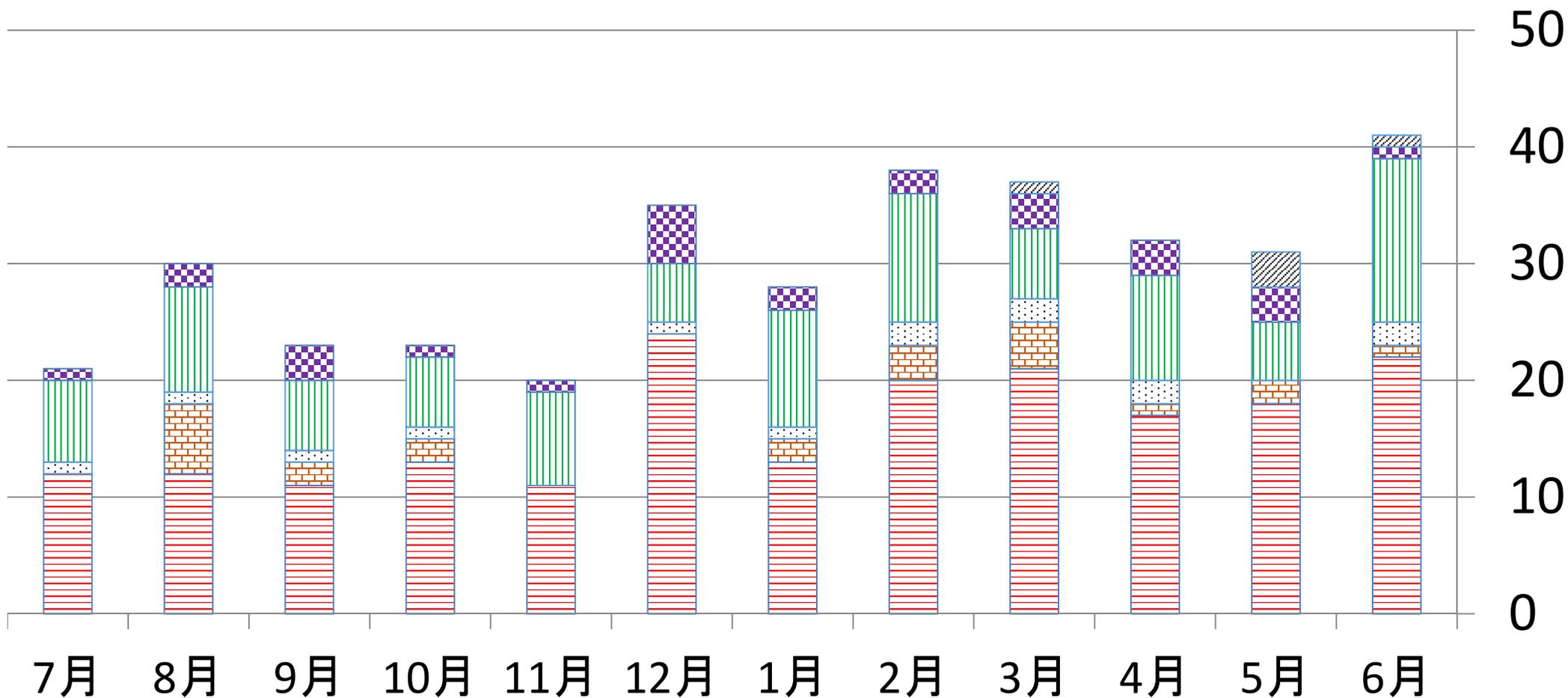
在宅⇨施設

在宅⇨在宅

病院⇨在宅

施設⇨病院

その他



その他 連携内訳 H29.7~H30.6

- 活動記録 11回
(訪問4回、近況3回、その他4回)
- 写真共有 1回
- 連絡BOX 8回
(会議案内4回、お知らせ2回、情報共有2回)
- 空き情報掲示板 2回
(訪問リハ1回、通所リハ1回)

Z連携の現状

- ・新見版情報共有書を利用したリアルタイムな連携の促進が図れている。

課題として

- ・活動記録等の入力が少ない。
- ・参加事業所が増えていない。
- ・参加はしているが実際にはほとんど活用していない事業所がある。

⇒個別の普及啓発が必要

web会議の機能

利用システム：**webex**会議システム

特徴：

- ① セキュリティーに配慮した通信が可能
- ② **導入、利用が簡単**
- ③ パソコン上の資料を高解像度で確認できる
- ④ **1拠点契約で映像7か所、音声のみ25か所まで
同時接続可能**
- ⑤ 動画の録画ができる

利用推進方法

ipad、モバイルルーター、外付けwebカメラの貸し出しを無償で行う。



機器レンタル事業所

- ・ 太田病院
- ・ 新見中央病院
- ・ 長谷川記念病院
- ・ 渡辺病院
- ・ 新見市地域包括支援センター
- ・ 倉敷中央病院
- ・ 訪問看護くろかみ
- ・ 西井山陽堂薬局
- ・ そうごう薬局新見店
- ・ たいようの丘ホスピタル
- ・ 岡山県訪問看護ステーション協会

※川崎医科大学附属病院は独自の回線と機器を整備

まんさくに貸し出し用機器を2セット常備しており、上記以外の事業所へはその都度貸し出し。

web会議の実績報告

利用内訳

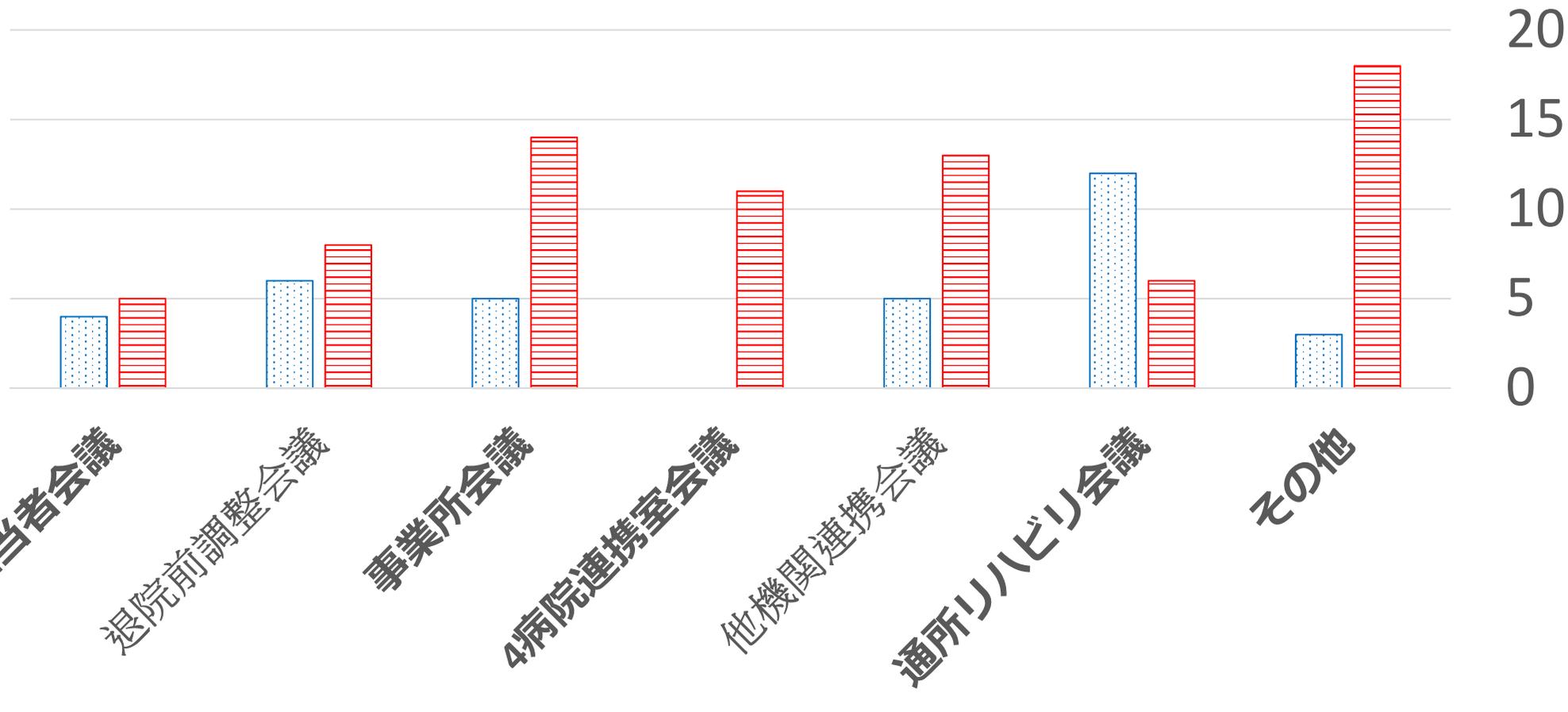
延べ利用回数 75回 (H29.7~H30.6)



H28.7~H29.6



H29.7~H30.6



事例紹介①：サービス担当者会議

自宅で開催されたサービス担当者会議に病院担当者がweb会議で参加

自宅

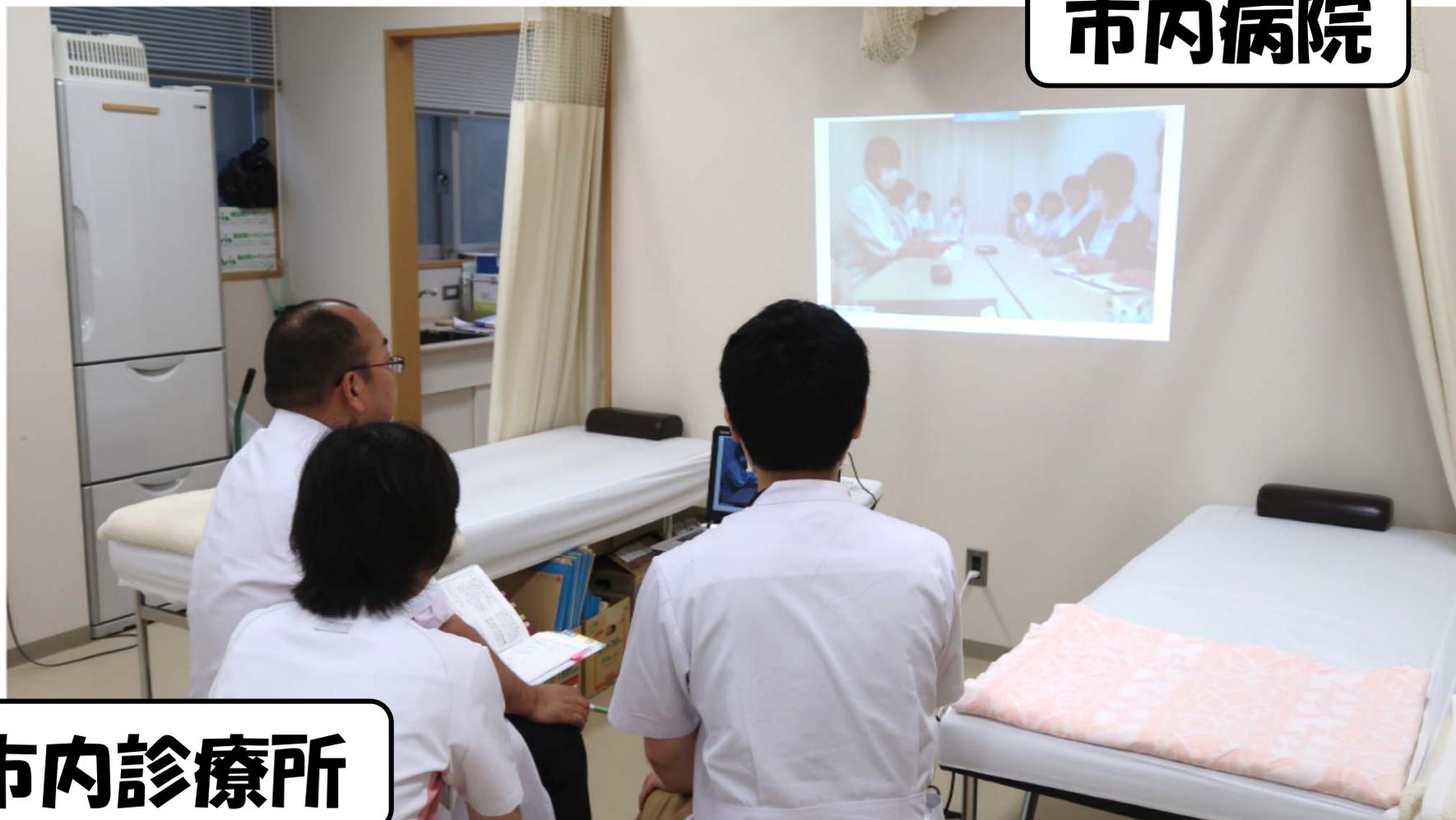


市内病院

事例紹介②：退院前調整会議

市内病院で開催された退院前調整会議に市内診療所の医師がweb会議で参加

市内病院



市内診療所

事例紹介③：退院前調整会議

県南病院で開催された退院前調整会議に家族・市内事業所がweb会議で参加

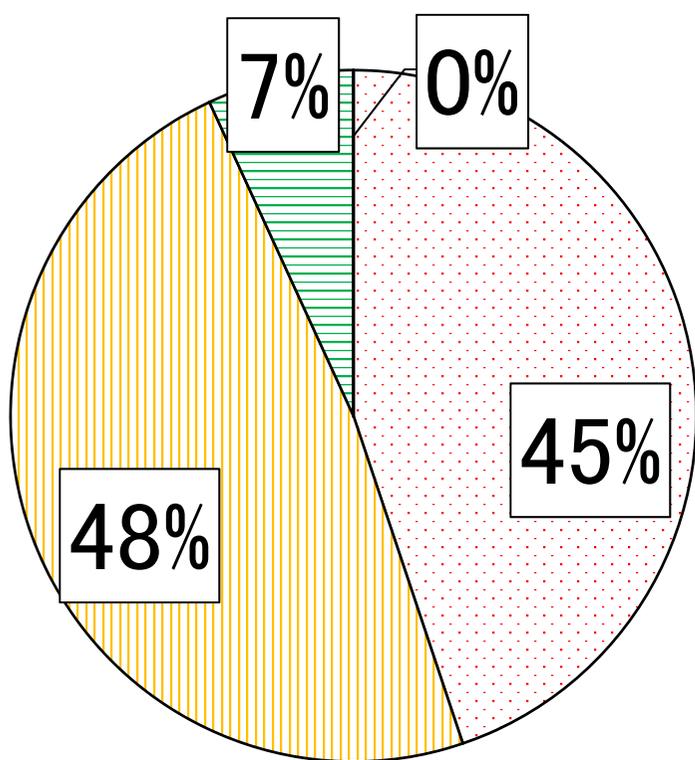
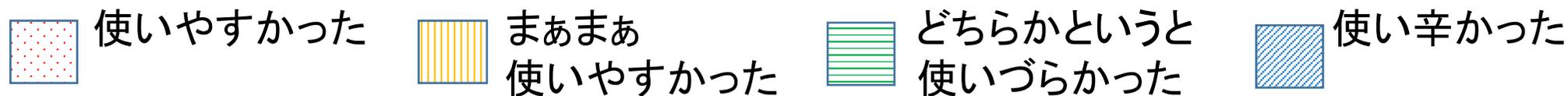
県南病院



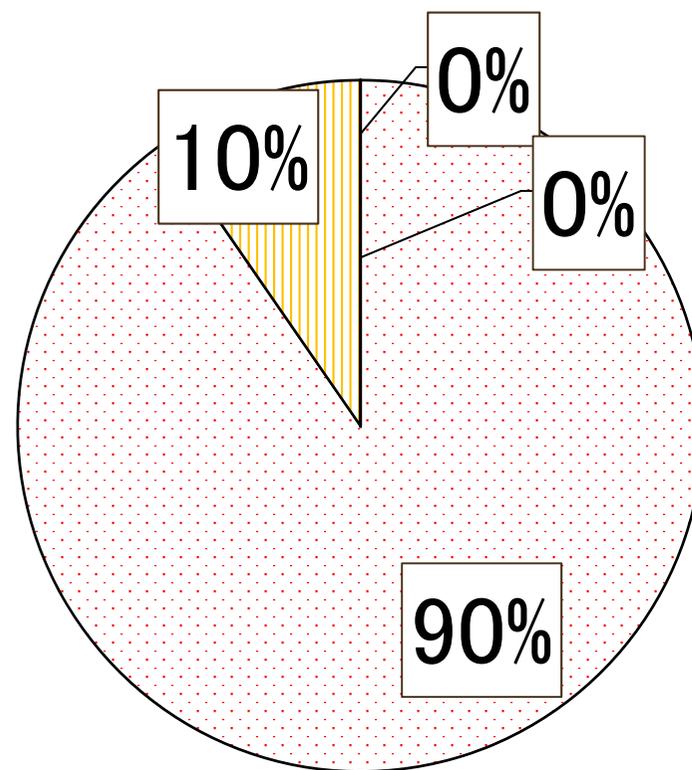
市内事業所

アンケート結果①

にいみ広域遠隔会議システムの使用方法についてどう
でしたか？



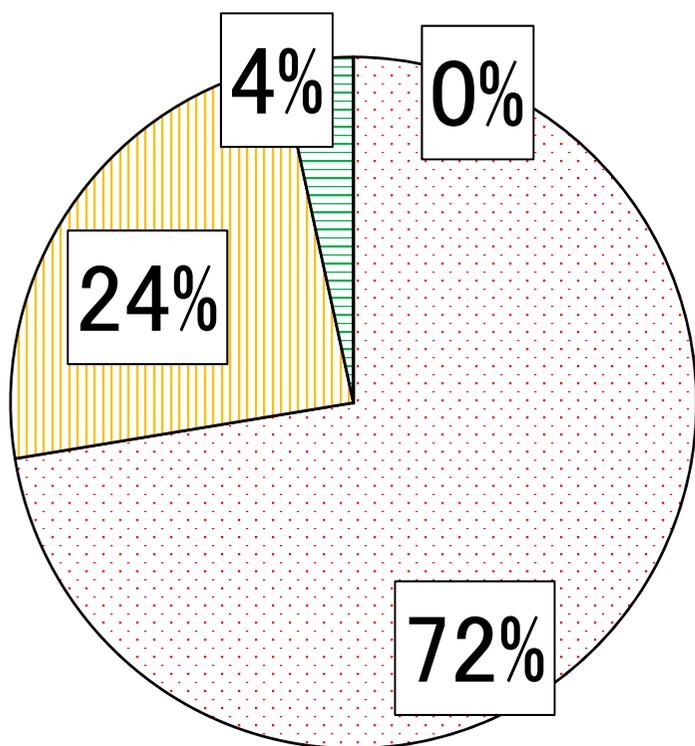
H28.7~H29.6 n=29



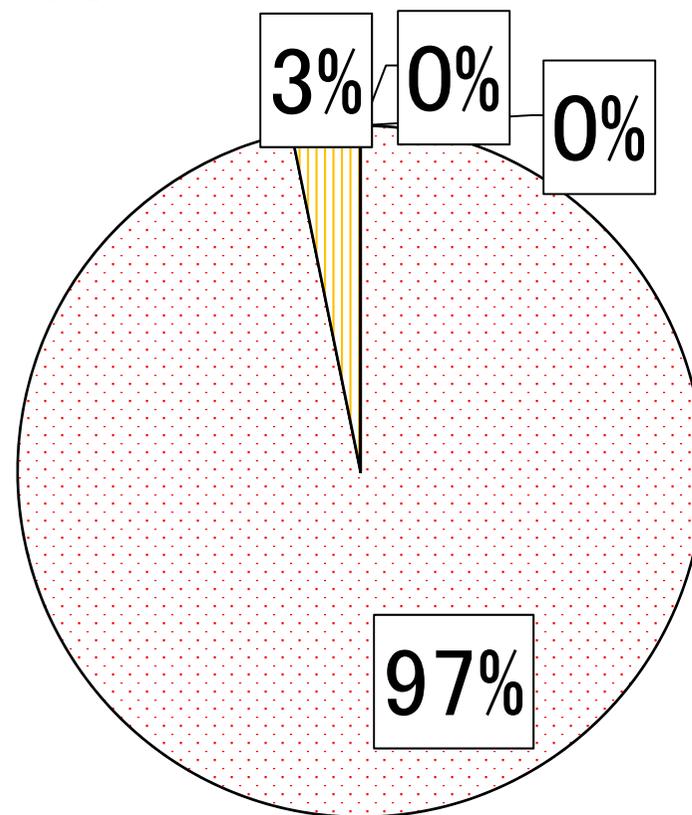
H29.7~H30.6 n=31

アンケート結果②

にいみ広域遠隔会議システムについてどう思われましたか？



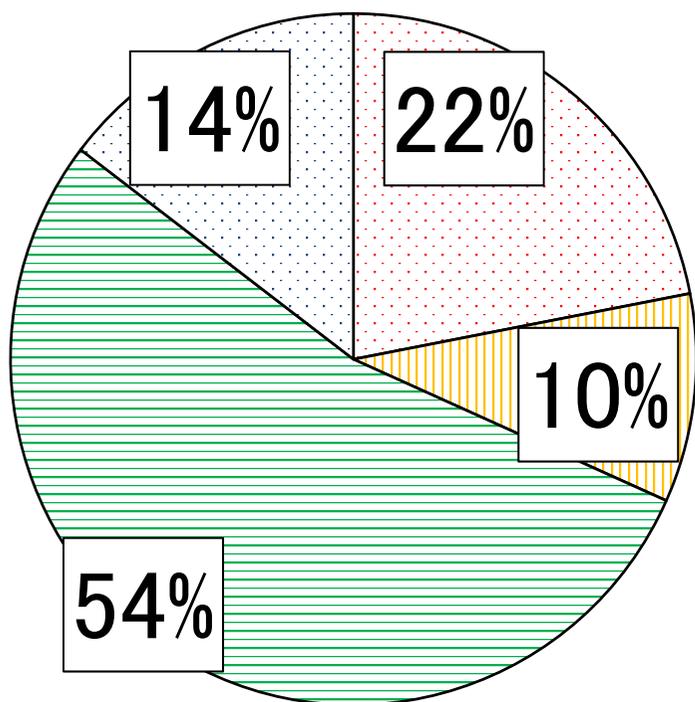
H28.7~H29.6 n=29



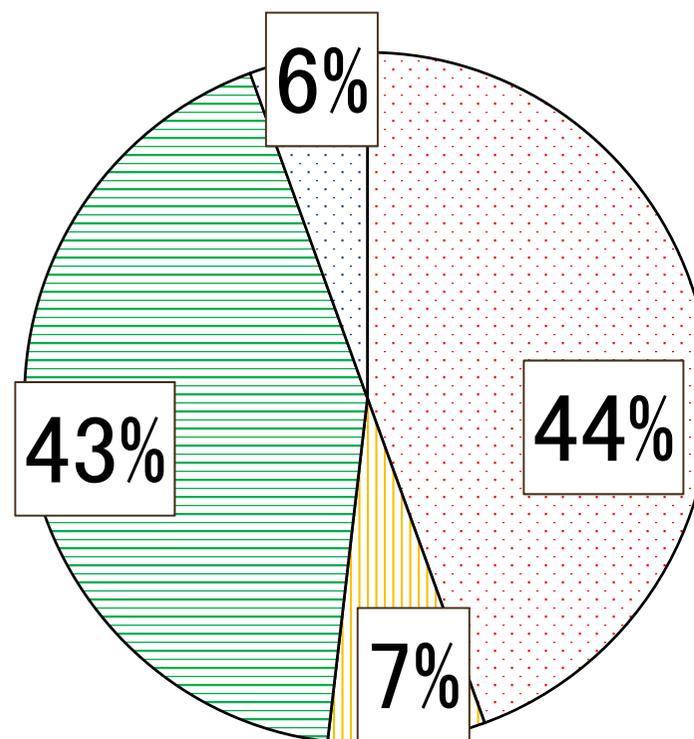
H29.7~H30.6 n=31

アンケート結果③

にいみ広域遠隔会議システムを利用してどのような効果が得られましたか？



H28.7~H29.6 n=29

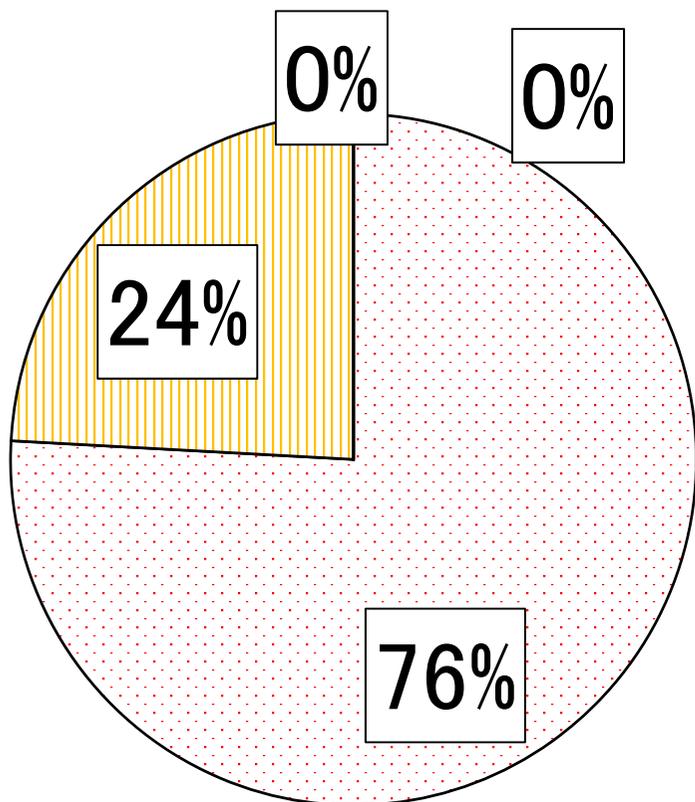


H29.7~H30.6 n=31

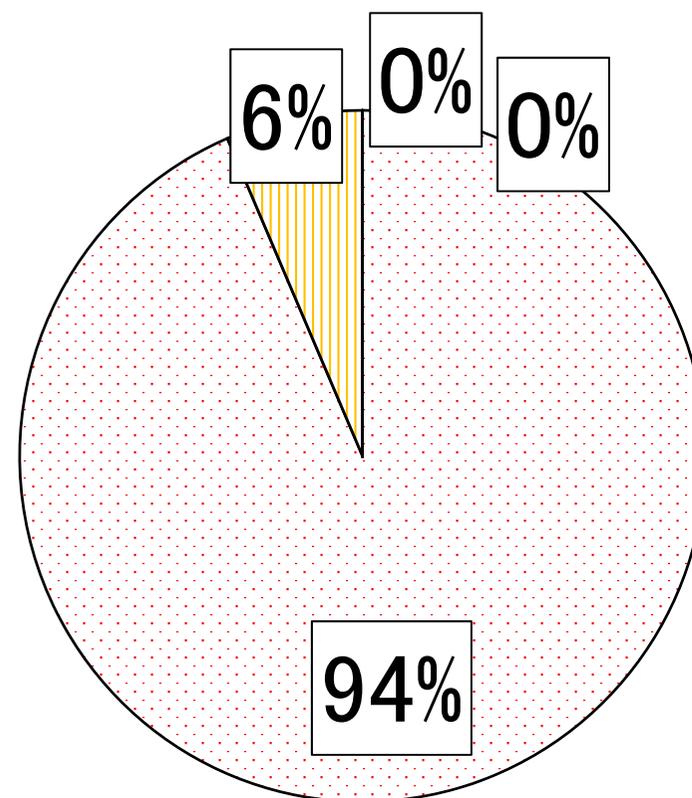
アンケート結果④

にいいみ広域遠隔会議システムをまた使用したいと思えますか？

ととも思う まあ思う あまり思わない 思わない



H28.7~H29.6 n=29



H29.7~H30.6 n=31

web会議の現状

- ・本来参加出来ない会議への参加が可能となっており、対面には及ばなくとも有用な情報共有の選択肢となっている。

課題として

- ・利用事業所を増やしたい。

⇒実際の事例等を定期的に紹介していく。

今後に向けて

事業所が離れており、多職種のカバーエリアの広い新見地域ではICTを活用した取り組みはこれからも必要だと思われる。

より多くの方にご参加いただき、Z連携・web会議を適当に利用することで、切れ目のない支援の実現を目指していきたい。